

<別紙> 情報提供様式

①事例名	
長期休業中の生徒の登校時間について	
②学校名	
甲良町立甲良中学校 連絡先 0749-38-3200	
③取組分野(複数選択可)	
■その他	
④直面していた課題(取組前の様子)	
<p>午後に生徒を集めると、定時に退勤できないこともあった。また、午前、午後に分けて部活動があることによつて一部年休消化が進まない部分もあった。</p>	
⑤在校等時間の縮減に向けた具体的な取組内容	⑥参考となる写真や資料を添付
<p>長期休業中の部活動や生徒会の取組、補習等の生徒の活動時間を原則、午前中に設定した。※夏季休業中においては熱中症対策も兼ねている。</p> <p><u>取組のポイント</u> 学校全体の取組として行うことで、緊急対応等発生しないようにする。午後の時間に計画的に仕事を行い、定時退勤を原則とすることを共通理解して徹底すること。</p>	<p>R6 8月 <u>超過勤務時間</u> 平均 14 時間</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>R7 8月 <u>超過勤務時間</u> 平均 2 時間</p>
⑦取組の成果	
<p>学校全体で、午前の時間に生徒の活動を限定することによって、午後の時間の使い方が計画的に行えるようになった。また、緊急対応等もなくほぼ定時退勤することが可能となり、午後の時間の年休消化もすすんだ。</p> <p><u>成果のポイント</u> 長期休業ということで、共通理解して全体で意識して取り組めた。また、熱中症対策を兼ねており、学校として保護者や生徒に説明が行いやすく徹底することができた。さらに午後の時間に生徒が登校しないことで有休取得が容易になり、積極的な有休消化が進んだ。</p>	